

# 【 案件紹介シート 】

案件 No.3

案件タイトル	社内システムの DX 化と新たなマンホールの開発
--------	--------------------------

## 1. 企業情報

企業名	コンボルト・ジャパン株式会社	HP URL	http://convault.jp/
所在地	沖縄県うるま市勝連南風原 5192-21		
従業員数	17名	業種	製造業（コンボルト型燃料タンク製造）

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input checked="" type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input type="checkbox"/> 仕入れ / <input type="checkbox"/> 外注 <input type="checkbox"/> 物流 / <input checked="" type="checkbox"/> IT化 / <input type="checkbox"/> その他( )
--

## 3. 事業概要

### ①事業について

・弊社の製造するコンボルト型屋外燃料タンクは国内消防法において必須となっている防油堤を省くことができる国内唯一の屋外設置式の燃料タンクです。また、自家車両給油用の燃料タンクとしても国内で、唯一使用可能な屋外燃料タンクです。

本タンクは独自の構造により外部衝撃や腐食に強く燃料漏洩のリスクを排除しております。昨今では緊急発電や自家車両給油など BCP 対策の一助として官民間問わず様々な用途での設置が増えてきました。

### ②自社の課題

①受注から出荷までの管理するツールなどを導入して、業務の効率化を図りたい。

【課題 1:システムの統合 課題 2:スタッフの抵抗感 課題 3:データの一元化】

・受注から出荷までのデータが複数のシステムやエクセルシートに分散して管理されているため、情報の食い違いやデータ更新の漏れが生じやすくなっています。

### ②ガソリン備蓄用タンクのマンホールの開発

課題：現状のガソリン用タンクはフランジ式で放爆構造になっていない、その為通常の防油堤が必要となっている。新たに放爆構造のマンホールを開発し上記同様に防油堤のいらぬ性能評価の取得を目指したい。

※別紙 1 及び別紙 2 参照願います。

### ③出会いたい企業

①最新の技術を取り入れ、業務効率化や製品の品質向上を図りたいと考えています。そのため、IoT、AI、技術革新をリードしている企業と連携したい。

②技術開発や研究に注力しており、特にガソリンタンクや防爆構造に関する専門知識を持っている企業。新しい技術の開発や既存技術の改善において、協力関係を築くことができるパートナーを探しています。

※別紙 1

別紙 1

## K H Kからの性能評価

### 1. 43号 (防油堤有) で性能評価

主な貯蔵油種：ガソリン・灯油・軽油・重油  
屋外設置、屋内設置



### 2. 54号 (防油堤無) で性能評価

主な貯蔵油種：灯油、軽油、重油  
屋外設置のみ



※別紙 2

## 別紙 2 43号型と54号型の放爆構造の違い

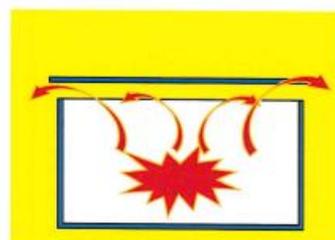


43号型タンク



フランジ型マンホール

43号  
タンクの屋根が放爆

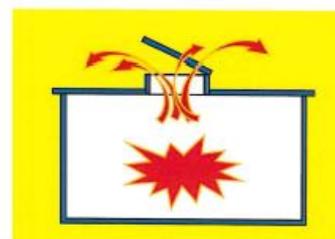


54号タンク



放爆型マンホール

54号  
放爆MHが放爆



# 【 案件紹介シート 】

案件 No.5

案件タイトル	金型製作にかかる鋼材・工具の調達先、表面処理の協力先の募集
--------	-------------------------------

## 1. 企業情報

企業名	(株)高木製作所 沖縄工場	HP URL	takagi-mfg.co.jp
所在地	沖縄県うるま市勝連南風原 5194-33 41 号棟		
従業員数	9 名	業種	製造業

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input checked="" type="checkbox"/> 仕入れ / <input checked="" type="checkbox"/> 外注 <input type="checkbox"/> 物流 / <input checked="" type="checkbox"/> IT化 / <input type="checkbox"/> その他( )
---

## 3. 事業概要

### ①事業について

高木製作所は小物自動車部品の製造がメインです

自社設備開発、金型製作を行っており、沖縄工場では金型製作トライ寸法調整を行っています

沖縄工場では真空焼き入れ炉を持っており、自社で焼き入れ処理が可能です。

金型製作では短納期生準がアピールポイントで、金型製作は材料入荷後稼働 6 日に対応可能

### ②自社の課題

- ・ 金型部品の鋼材、トライ時のトライ材の入荷に納期がかかっております
- ・ 工具の再研磨・再コーティング
- ・ 金型部品の表面処理
- ・ 生産管理（工程進捗、設備稼働）への IT 活用による生産性向上

### ③出会いたい企業

- ・ 鋼材屋さん⇒研削加工可能なところ±0.01 公差で加工できる  
（鋼材）SKD11、S50C,SK3,SKH51,HAP10,HAP40  
（鋼板）SPC270C,SPH270C,SCGA270C-45,SCGA270D-45,SCGA440,SHGA270C,SHGA270D,SHGA440
- ・ 刃具の再研磨・再コートができる
- ・ 表面処理可能企業⇒表面処理の種類：TD 処理、TICN 処理、アルクローナ処理
- ・ 生産管理システムの IT ベンダー

# 【 案件紹介シート 】

案件 No.9

案件タイトル	生産工程の機械化に関する画像認識及び荷積み技術等をお持ちの企業様募集
--------	------------------------------------

## 1. 企業情報

企業名	株式会社 EM 研究機構	HP URL	
所在地	うるま市州崎 12-86 番地 16 号棟		
従業員数	22 名	業種	製造

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input checked="" type="checkbox"/> 仕入れ / <input type="checkbox"/> 外注 <input type="checkbox"/> 物流 / <input checked="" type="checkbox"/> IT化 / <input type="checkbox"/> その他( )
--

## 3. 事業概要

<p><b>①事業について</b></p> <p>EM（有用微生物群）という独自の技術を生かし、健康飲料の製造を行っている。</p> <p><b>②自社の課題</b></p> <p>将来に向けて工程の機械化を行いたいが、良い情報がなかなかない。 原料高騰による原価上昇。</p> <p><b>③出会いたい企業</b></p> <p>画像診断による文字の確認ができる企業、パレット積み等の機械化の情報をお持ちの企業</p>
--

# 【 案件紹介シート 】

案件 No.16

案件タイトル	食品製造における生産計画のIT化
--------	------------------

## 1. 企業情報

企業名	(株)食のかけはしカンパニー	HP URL	https://www.fc-kakehashi.jp/
所在地	うるま市勝連南風原 5192-27		
従業員数	30名	業種	食品製造業

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input type="checkbox"/> 仕入れ / <input type="checkbox"/> 外注 <input type="checkbox"/> 物流 / <input checked="" type="checkbox"/> IT化 / <input type="checkbox"/> その他( )
---

## 3. 事業概要

<p><b>①事業について</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 自社商品の製造、OEMの受託、弁当の提供の3つの事業を柱としています。</li><li>・ 多様な食品製造が可能で、小ロット生産が強みとなっています。</li><li>・ ISO22000を取得し、安定した品質管理が可能です。</li><li>・ レトルト殺菌機を保有しており、常温流通品の製造が可能です。</li></ul> <p><b>②自社の課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 少量多品目生産のため、製造計画を作成する作業が非常に煩雑で時間がかかる。</li><li>・ 営業サイドとしては、受注時に納期を明確にして、次の案件を取りに行きたいが、納期の確定ができないため新たな案件の取り込みにもブレーキがかかり、事業の伸長に影響を及ぼしている。</li></ul> <p><b>③出会いたい企業</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 市販の生産管理システムには当社では使用しなそうな機能もついてくる。</li><li>・ 生産計画をスムーズに立てることに特化したシンプルなシステムを構築してくれる企業を探しています。</li></ul>
---

# 【 案件紹介シート 】

案件 No.17

案件タイトル	希少性の高い古酒を県外・海外に売り出す販路を持つ酒販業者様の募集
--------	----------------------------------

## 1. 企業情報

企業名	協同組合琉球泡盛古酒の郷	HP URL	<a href="https://www.koshunosato.okinawa/">https://www.koshunosato.okinawa/</a>
所在地	うるま市勝連南風原 5193-27		
従業員数	1 名	業種	製造業

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input checked="" type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input type="checkbox"/> 仕入れ / <input type="checkbox"/> 外注 <input checked="" type="checkbox"/> 物流 / <input type="checkbox"/> IT化 / <input type="checkbox"/> その他( )
--

## 3. 事業概要

### ①事業について

2008 年、古酒専門の酒造所として県内の 43 酒造所(のちに 1 社廃業により 42 酒造所)で設立。2013 年、50 キロタンク 8 基に、組合員の酒造所から泡盛を購入し貯蔵熟成を行う。

2018 年 9 月 4 日(古酒の日)に「琉球泡盛古酒の郷 5 年古酒」として販売する。2020 年に 1 基のタンクが「沖縄国税事務所長賞」を受賞したのを機に「古酒の郷 7 年古酒 沖縄国税事務所長賞受賞酒」を販売、翌年、8 年古酒を販売。

2023 年 11 月に 2 号タンクが 2 度目の国税事務所長賞を受賞。受賞を機に「沖縄国税事務所長賞受賞 古酒の郷 10 年古酒」を 11 月に販売する。2024 年 1 月にこれまで販売していた「古酒の郷 7 年古酒」、「古酒の郷 8 年古酒」を終売。10 年古酒販売に尽力する。

### ②自社の課題

「沖縄国税事務所長賞受賞 古酒の郷 10 年古酒」を販売するも、古酒としての希少性はあるものの知名度のなさから売上が伸びず、売上の実績を上げる方法を探っている最中です。

### ③出会いたい企業

県外はもちろん海外に販路を持つ企業、酒類販売の可能な企業。ネット通販のノウハウを持つ企業。

# 【 案件紹介シート 】

案件 No.19

案件タイトル	制御系設計業務を委託可能な企業様の募集
--------	---------------------

## 1. 企業情報

企業名	I-PEX 株式会社 沖縄イノベーションセンター	HP URL	https://corp.i-pex.com/ja
所在地	〒904-2311 沖縄県うるま市勝連南風原 5194 番地 73 沖縄国際物流拠点 産業集積地域内工場 42 号棟		
従業員数	7 名	業種	研究開発(ニオイセンサ関連、水素関連)

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input checked="" type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input type="checkbox"/> 仕入れ / <input checked="" type="checkbox"/> 外注 <input type="checkbox"/> 物流 / <input type="checkbox"/> IT化 / <input type="checkbox"/> その他( )
--

## 3. 事業概要

### ①事業について

I-PEX は、コネクタ及びエレクトロニクス機構部品事業、自動車電装・関連部品事業、半導体設備、およびその他関連事業に取り組んでおり、サブミクロンオーダーでの金属加工技術を基に製品の製造に必要な金型製造から自動機製作までを一貫して自社内で行っている。沖縄イノベーションセンターでは新規事業・研究開発拠点として、ニオイセンサ関連、水素関連の開発を琉球大学らと共に行っている。

### ②自社の課題

制御系の組み込みソフトウェア設計を任せられる人材が不足している。

### ③出会いたい企業

仕様書に応じた組み込みソフトウェア設計を委託できる企業様

- ・ AD、DA、I2C、SPI を使ったセンサ制御
- ・ 割り込みポート検知による緊急停止
- ・ システムシーケンス制御
- ・ LCD タッチパネル操作制御

# 【 案件紹介シート 】

案件 No.20

案件タイトル	樹脂加工、金属加工、電子部品加工、ソフトウェア開発が出来る企業募集！
--------	------------------------------------

## 1. 企業情報

企業名	株式会社 SKAN JAPAN	HP URL	https://skan.com/en/
所在地	沖縄県うるま市勝連南風原 5194-61		
従業員数	45 名	業種	アイソレータ製造業

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input checked="" type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input checked="" type="checkbox"/> 仕入れ / <input type="checkbox"/> 外注 <input checked="" type="checkbox"/> 物流 / <input type="checkbox"/> IT化 / <input checked="" type="checkbox"/> その他( 人材採用 )
---

## 3. 事業概要

### ①事業について

製薬業界の注射剤、再生医療製品製造用装置のアイソレータ製造販売メーカーです。本社はスイスにあり、全世界に7社のグループ会社、計1300超名が働いています。日本では、スイス製装置の日本市場での販売、ライフサイクルサービスから、日本で開発した装置のアメリカ、ヨーロッパ、アジア、オセアニア市場での製造も行っております。弊社製品はグローバル市場の30%程度のマーケットシェアを持ち、日本を含めて世界中の頭脳とアイデアで新技術を提供しています。沖縄から世界へ一番近いかもしれません。

### ②自社の課題

沖縄の立地条件上、機械産業が希薄なため安定的で経済的な部品調達、物流、人材の確保は創業当初より課題です。

### ③出会いたい企業

1. 新製品を開発していく段階で、樹脂加工、金属加工、電子部品加工、ソフトウェア開発など多岐にわたり協力してくれる企業。
2. 沖縄のインフラを活用した最適化された物流ソリューション（緊急対応の是非も含めて）を持った企業
3. ものづくりに特化した人材を紹介可能な企業

# 【 案件紹介シート 】

案件 No.21

案件タイトル	製造機器の制御のメンテナンス、改良などソフト面のサポートを希望
--------	---------------------------------

## 1. 企業情報

企業名	タイガーグローバル株式会社	HP URL	<a href="https://www.tiger-global.co.jp/">https://www.tiger-global.co.jp/</a>
所在地	沖縄県うるま市勝連南風原 5194-37		
従業員数	47 名	業種	製造業

## 2. 相手に相談したいテーマ

<input type="checkbox"/> 自社製品の販売 / <input type="checkbox"/> 自社技術の活用 / <input type="checkbox"/> 新製品開発の協力 / <input type="checkbox"/> 仕入れ / <input checked="" type="checkbox"/> 外注
<input type="checkbox"/> 物流 / <input type="checkbox"/> IT化 / <input checked="" type="checkbox"/> その他(制御機器のメンテナンスや改良のためのサポート )

## 3. 事業概要

### ①事業について

建築資材の間屋であるタイガー産業の製造部門として 1984 年に創業を始め、2018 年に国内に分散していた工場を集約してタイガーグローバル株式会社として新たに操業を開始しました。

事業としては建物の基礎杭から転造でネジの製作、家庭で使用される樹脂製品まで自社で幅広く生産しています。

基礎杭は自動溶接ロボットで先端部を製造して、国内全域に出荷しています。

樹脂部門では廃プラスチックから製品の原材料となるペレットを製造するリサイクルプラントがあり、押出成形と射出成型機を使用して生産しています。

各製造部門にはロボット溶接機、自動梱包機、自動検査ラインなど、省力化に力を入れています。

タイガーグループとして海外にも製品を常時出荷する事がミッションとなっており、グローバルで通用する技術を発展させる事が常に求められています。

### ②自社の課題

各製造部門で省力化に力を入れています。市販の製造機械を改良していくことや、専用に自動機を特注する事もあります。

メンテナンスではそのような各自動機の制御や点検が必要となり、ソフト面でより専門知識が必要になってきています。

### ③出会いたい企業

機械制御のプログラムの修正や制御を入れた制御盤の製作が可能なソフトに強いメンテナンス会社、または IoT 化を提案できる会社とお話出来たらと思います。